

SDG s 万華鏡 “KAGUYA” プロジェクト～山と海の課題を同時に解決

古賀市の身近な環境問題として、竹林の繁茂（山の問題）と海岸の漂着物（海の問題）があります。古賀竟成館高校と市内の小学校（小野小・古賀西小）・NPO 法人（SDGS Spiral）とが連携して、SDG s の目標である「山（Goal 13・15）」と「海（Goal 14）」に関する地域の課題解決につながるように、様々な取組を実践していきます。全6回の活動では、オンラインによる環境学習のほか、竹や海岸ごみを用いた万華鏡づくりなど、市内の身近な環境に触れながら SDGs を学ぶ機会につなげます。

■実施日時・スケジュールなど

- 9月20日 第一弾 SDG s 万華鏡概要説明・オンライン交流
(古賀竟成館高校・小野小学校・古賀西小学校)
- 9月下旬 第二弾 竹林整備プロジェクト (古賀竟成館高校・小野小学校)
- 10月21日 第三弾 海岸清掃プロジェクト (古賀竟成館高校・古賀西小学校)
- 10月22日 第四弾 宗像国際環境会議 (古賀竟成館高校)
- 11月中旬 第五弾 SDG s 万華鏡ワークショップ
(古賀竟成館高校・小野小学校・古賀西小学校)
- 11月下旬 第六弾 SDG s 活動発表会
(古賀竟成館高校・小野小学校・古賀西小学校)

■目的やアピールポイントなど

【目的】

- ①身近な地域の課題を発見し、その解決に向けたな活動（探究活動）を行い、SDG s を意識しながら、探究活動に取り組んでいく。
- ②古賀市内の小学校と一緒に活動することで、子どもたちならではの発想の場を作り、日頃の学習のアウトプットの場として活用する。

【アピールポイント】

竟成館高校・小学校・NPO 法人の3つの主体が協働し、市内の身近な環境問題（「山」と「海」の課題）に同時に取り組む。「竹」（山の問題）と「シーグラス」（海の問題）を使用した万華鏡づくりを通して、SDGs に対する学びにもつなげる。

■実施内容

竟成館高校の生徒自らが小野小学校（4年生）・古賀西小学校（5年生）の小学生に環境問題についてオンライン交流を実施。

小学校の環境整備学習で高校生と一緒に活動を行い、不要になった竹林や海岸の漂流物から万華鏡を作成するワークショップを開催。

■共催 NPO 法人 SDGS Spiral（理事長 小川亮）

【問い合わせ先】

古賀竟成館高校 教頭 担当：米原
電話：092-942-2161